

令和7年度 学校評価(自己評価及び学校評議員評価) 角館高等学校全日制課程

項目	1	2	3	4
重点年度目標	学習指導について	生徒指導について	進路指導について	特別活動について
実施状況・達成状況	<p>○自分の考えを論理的に展開できる生徒の育成、学び合いにより論理的な考え方を育成する指導（授業改善重点事項） ○目標を活かす指導（授業改善重点事項） ○主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善及び指導と評価の一体化を進める（教務）</p>	<p>○品位のある整容と態度、公共の場におけるマナーの徹底 ○交通ルールの遵守、安全指導の徹底 ○自己管理能力の育成</p>	<p>○進路意識（進学・就職）の高揚と雰囲気づくり ○キャリア国際部との連携 ○生徒の自己管理を促し、将来の職業を見据えた指導 ○授業や個別学習の充実・徹底・総合的な探究の時間との連携 ○面接指導の充実 ○進路実現のための個人指導</p>	<p>○生徒会活動（部活動、委員会）、特活関連行事を円滑に運営する ○生徒が主体的に活動できる場をつくる</p>
成果と課題	<p>○スタディサブリの活用は、学習習慣が身に付いていない生徒には刺激になったようである。学習の雰囲気も次第に落ち着いてきたが、基礎事項の徹底に時間がかかっているため、上位者に対するプラスアルファの指導に踏み込めずにいる（1年部） ○自己理解と進路選択へつながる外部講演会を全体に年1回、進路別で1回実施したこと、就職講話や大学専門学校の〇への参加、担任との面談など多面的に生徒の進路意識を醸成できた。それぞれの目標を見つくり、授業や課題により熱心に取り組む姿が見られるようになった。（2年部） ○〇斉指導に依存しない学習環境を整えたことで、生徒の自主性や自己管理能力が上がり、自ら学ぶ力が着実に伸びた。ICTを活用した学習が日常的なものとなり、学習に対する日常的なハードルが下がった（3年部） ○動画をうまく活用することで生徒が意欲的に学習に取り組む場面が増えたように感じる。なんとなく理解して内容をしっかりとした科学的根拠に基づいて理解し説明する力をつけることができた（理科）。</p>	<p>○整容指導の成果について、整容指導の結果、整容の大きな乱れはなかった。 ○交通ルールの遵守については概ね良好であるが、「ながら歩き」「ながら運転」指導をしている生徒もいる。「青切符」導入の効果を期待していたが、未然防止に努めた。 ○情報モラルについて、全校集会や学年集会における注意喚起はトラブルの未然防止、早期発見・早期解決につながった。しかし、スマホ・タブレット等の不適切な使用などが見られるため、規範意識とモラルをさらに高める必要がある。 ○自己管理能力の育成について、今年度は進路が多く、全体的に時間を守る意識が低くなっていると感じる。職員全体で指導していかなければならない。</p>	<p>○進路意識の高揚と雰囲気づくりのための方策について、進路講演会や大学模試説明会などの行事では講師の力量で生徒へのインパクトが変わっている。業者に仲介してもらったことで職員の負担も軽減されているが講師の選定には十分な配慮が必要。準備が遅れ講師の確保が難しくなったのは反省すべき点である。 ○夏の特別セミナーを実施できなかった。進学に対する意識向上のためにも来年度以降はこれに代わるものを取り入れたい。 ○就職・公務員では例年並みに期調だったが、苦戦した国家・県職員の試験でも対応できるだけの学力を身につけるさせることをあきらめたい。 ○共通テスト受験者が大幅に減少したが、今後もこの傾向は避けられない。ある意味、少数精鋭で上位者の数や平均的な成績自体は悪くはなかったが、中下位層が薄くなってしまった。あきらめず最後まで頑張らせる指導を根気強く持ちたい。 ○生徒数が減少してきて全体的な学力の低下は避けられないが、国公立大等上位大学への進学希望者の層は一定数いるので、滑りこぼれがないように、各学力層ごとに適切な指導を心がけたい。 ○進路指導部をもっと開催して情報交換を密にしていかなければいけない。</p>	<p>○学校行事（特活関連行事）の充実について、どの行事に関しても生徒がある程度主体的に取り組むことができていることができた。 ○応援歌練習など、前年度と実施方法を変えた部分があったが、生徒が積極的に取り組んでくれ、生徒が主体的に活動する場をつくり出すことができた。 ○学校行事の実施においては日頃の役割分担がなされ、担当職員には大きな負担がみられなかったが、体育の行事・角高祭に関しては、どうしても一部の職員に負担がかかってしまった。 ○特活行事の開催時期や期間などの改善が必要である。 ○トレーニング室やトレーニングマシンの使用に関しての明確なルールがなく、課題がみられた。</p>
評価	B	B	B	B
次年度への提言	<p>○高い目標をもっている生徒たちの学力を伸ばすことを第一の目標としたい。そこから全体のレベルアップへと結びつけたい（1年部） ○進路目標の早期決定を柱に据えて、目標達成に向けた具体的な努力のあり方を生徒一人一人が自覚し主体的に取り組める指導体制をなかりたい（2年部） ○自主的な学習態度をさらに定着させるために、個々の状況に応じた支援体制の充実を図る。また、スタディサプリなどの教育ICTサービスについて、学年・教科間で活用方針を共有し、より効果的な活用方法を確立するため、研究会を実施する（3年部） ○以前は3年次に私立文系コースがあったが、そういうコースを設定して良いのではないかと（数学科） ○「AIに任せ部分」と「人が考える部分」を明確にし、思考力・判断力を重視した課題設計を行うことが必要である（英語科） ○出前講座実施と地域企業との関わりを大切にすること（商業科）</p>	<p>○次の事項に関する指導の徹底や検討が必要である。 ・SNS等を利用した誹謗・中傷、不適切な画像・動画のアップロード等への指導。 ・熊の出出に対する対応と対策。 ・自転車運転時のヘルメット着用を促す指導。 ・問題行動への継続的な指導（いじめ、器物損壊等）。</p>	<p>○進路行事等では年度当初にしっかりと計画を立て、係分指をはっきりさせることで行事の効果が最大限に発揮できるようにすること。 ○学校行事等が多すぎて学習に集中できないという意見もあるので行事の見直し、精選すること。 ○学力層の開きがある中で個別の学習指導や個々の面談を繰り返し、生徒の実態を把握し、生徒個々の実情に合わせた指導を行うこと。 ○土曜学習会や特別セミナー、補習等を積極的に活用させ、上位層の伸び悩みをなくすこと。 ○入試の過去問や受験レポート等を今後の指導に生かせるようにデータの整理し、蓄積すること。 ○目標達成に向けてよりよくお願いします。学年一人一人の実績を支えるためにも各学年でこの制度の利用の仕方を議論し有効に活用すること。 ○学習支援の一環として全学年がスタディサプリを活用。すべての生徒が十分に活用できたとは言いがたい。生徒に強要させる要素がないので生徒自らコンスタントに活用する指導とその工夫が必要である。できるだけ多くの教員が利用してもらいたい。</p>	<p>○次の事項に関する検討が必要である。 ・特活行事の開催時期や期間などの改善 ・役割分担の改善による、職員負担の軽減 ・トレーニング室などの使用に関するルールづくり ・生徒減にともなう、生徒会費・特別振興費等の内容の改善</p>
御意見・御感想	<p>○アンケート回答から対話的な学習が展開されていることや時間の有効活用。学年が速進にわたって知識・技能を授ける時間の割合が多くなりたいと望みます。 ○授業内容が時代とともに変化していることに職員アンケートで気づかれました。生徒の理解力上がる学習指導を期待しています。 ○ICTをより多く取り入れ生徒の学力向上を図るとともに先生の負担を軽減してもらいたい。</p>	<p>○生徒理解に努め、その上で生徒指導が展開されていると感じています。しかしながら保護者アンケートの中に「D」評価が一定程度あることについて疑問を感じつつ、保護者の協力を得られるようにしたいものです。 ○学校指定ソックス（夏）以外に女子のスニーカーソックスも可になったと聞きましたが、生徒指導規定には明記されておらず、改正すべきだと思います。 ○SNSと熊といじめは課題です。前向きに生活出来る生徒達でいられる様にご指導をお願いします。 ○SNSの活用については、ニュースなども問題視されています。すべてを規制することは難しいと思いますが、引き続き指導と注意喚起をお願いします。 ○自転車のルール改定が実施されます。引き続き指導と注意喚起をお願いします。</p>	<p>○角高の卒業生と話すことがありますが、充実した表情で現在を語ってくれます。進路指導の成果だと思います。剛着指導では育てる指導にしてくださいと思います。 ○進路相談では、保護者・生徒に対し親身に対応していただきありがとうございます。 ○奨学金申請やオンライン受付等、保護者の不安が多く聞かれます。説明会の必要性を感じます。 ○目標達成に向けてよりよくお願いします。 ○進学希望者の減少が気になること。選ばれた学校になるには、進学率も大きな要素と思われるので指導をお願いします。</p>	<p>○通常の学習以外の場で生徒が居場所・活躍できる場所を創出して獲得しているように思う。特別活動にはそのような場面があることを生徒の皆さんにも知ってもらって、自分を生かせる場面を活動の中で多く見つけてほしい。 ○保護者の満足度は高いが、先生方の負担が気になります。生徒たちの主体性を高められるよう、行事の内容ややり方を変えていく時期なのかもしれません。 ○成果と課題に基づき改善していく。何かを成し遂げたり、協調しながら行動することは社会に出てから役に立つと思います。工夫をしながら続けていただきたいと思います。</p>
評価	A B B B B	A B B B B	A A A B B	A A B B B
学校運営に関する意見・校務御感想	<p>○外部から学校を見た時、その学校の特色・特徴がわかりやすいことが少子化の進む当地域にとって大切だと思っています。Webページの充実具合はその意味で重要性を増していきたいと思います。また生徒一人一人にとって、この学校は〇〇な学校として、その〇〇を生徒一人一人が体現し、アピールできるような生徒による日常の発信を考えてみたいと思います。 ○学校ホームページ、部活動等更新されているところ、されない部分に関しては残念に思います。 ○大学共通テスト後に受験控えている生徒が弘道館で学習しているようだが、日の光が入ってこそ、精神的につらくなっていると聞かれています。受験生へのより一層の配慮をお願いします。 ○3年部は全体的にやるべきことをきちんとできる学年にできたとして評価Aをつけてください。 ○進路指導について、角館高校は地域に根ざした高校を目指してきましたが、仙台市役所は仙台市出身の若者が少なくなっています。昨年の大雨災害時、市民からの問い合わせに対応できなかった職員が多くいたと聞きました。地域外から活動している職員が対応するのは無理があったと思います。民間、公務員共に地域で就職の意義を指導していただければ、それがより増加、いはいは少子化の問題にもついでないかと思っています。 ○これからは少子化が進み生徒数が減少となり学校運営に工夫が必要となっております。○Bや○O、地域の方々との意見交換で何かしらの対策が見つければ良いと思う。各中学校との交流をより深めて中学校の生徒が本校を認識してもらおう事は必要と感じます。 ○D-timeの取り組みは、面白く有意義だと思います。多くの人が知っていただく機会があればよいと思います。 ○熊について、敷地内への出沒もあったようです。安全安心が第一ですので、電磁欄など対策をお願いします。</p>			

令和7年度 生徒による学校評価アンケート

令和7年12月実施

※数値はA「とてもそう思う」B「まあまあ思う」の合計%

項目	番号	評価内容	R07	R06	R05
学校の説明	1	学校は、教育目標や教育方針について、分かりやすく説明していると思いますか。	85.0	80.9	83.5
	2	学校は、学習や行事、活動の予定について日ごろから十分説明していると思いますか。	88.2	88.9	85.9
	3	学校は、学校のおよさや特色について、保護者や地域にも十分説明していると思いますか。	72.0	72.6	71.9
HR経営	4	教師は、人間関係を大切に、いじめのないクラスづくりに心がけていると思いますか。	84.0	83.9	84.9
	5	教師は、規律あるクラスづくりをしていると思いますか。	89.4	90.3	90.6
	6	教師は、誰にでも公平に接し、相談などにも真剣に対応してくれますか。	85.7	85.3	85.9
	7	教師は、クラスにトラブルがあったとき、適切に対応してくれますか。	87.0	87.3	85.1
授業や学習	8	教師は、学習や行事に対してやる気を起こさせる雰囲気をつくっていると思いますか。	84.0	87.3	87.4
	9	教師は、1時間ごとに目標や課題をはっきりさせた上で授業を進めていますか。	85.3	85.0	87.8
	10	教師は、生徒の理解を助けるために、分かりやすい授業を工夫していますか。	85.0	85.0	88.8
	11	教師は、生徒の習熟度を常に把握し、一人一人にきめ細かい対応をしてくれていますか。	67.3	69.6	75.4
	12	教師は、授業において考える場面や話し合う場面、発表する場面を設定していますか。	93.4	92.9	93.1
進路指導	13	教師は、取り組みやすい内容や量の宿題や課題を与え、生徒の家庭学習を促していますか。	75.7	76.3	78.4
	14	教師は、進路指導の計画や内容を分かりやすく説明していますか。	86.5	86.9	90.0
	15	教師は、進路実現のために必要な資料や情報を十分提供してくれていますか。	90.7	92.6	92.3
	16	教師は、面談や補習、模試等を充実させ、進路実現に熱心に取り組んでくれていますか。	92.4	92.6	91.4
生徒指導・危機管理	17	教師は、様々な進路活動を通して、働く意義や学ぶ意義を考えさせる指導をしていますか。	86.2	85.7	88.6
	18	学校は、生活のルールを守らせるための指導に十分取り組んでいると思いますか。	88.0	91.0	90.4
	19	教師は、問題行動やトラブルに十分対応していると思いますか。	83.5	85.3	83.7
	20	学校は、生徒の安全を守るため、注意喚起や巡回指導等に十分取り組んでいると思いますか。	90.7	91.9	91.7
特別活動	21	学校は、事故や災害、伝染病など万が一の場合に対応する体制を整えていると思いますか。	84.5	77.9	82.5
	22	学校は、生徒が充実した学校生活を送れるような行事を計画し、実施していますか。	85.3	85.5	85.3
	23	学校は、部活動の活性化を図り、充実した指導ができるよう取り組んでいる。	84.5	85.9	83.9
保健・教育相談	24	学校は、生徒会活動の自発性、自主性を補償している。	77.6	73.5	80.9
	25	学校は、校舎内外の整備や美化活動に十分取り組んでいると思いますか。	84.3	84.6	85.3
	26	学校は、生徒の健康を維持するために必要な情報提供や指導に十分取り組んでいると思いますか。	87.0	84.6	86.2
図書教育情報	27	学校は、悩みがあったとき、親身に相談に乗ってくれますか	83.8	79.7	80.2
	28	学校は、ホームページを積極的に運用し、情報を公開していると思いますか。	60.2	60.4	68.0
	29	学校は、個人情報の保護や情報モラルの指導を十分行っていると思いますか。	87.5	86.2	89.8
	30	学校は、図書資料を充実させ、生徒の学習活動を積極的に支援していると思いますか。	84.8	82.5	84.9

令和7年度 保護者による学校評価アンケート

令和7年12月実施

※数値はA「とてもそう思う」B「まあまあ思う」の合計%

項目	番号	評価内容	R07	R06	R05
学校経営・総務	1	学校は、教育目標や教育方針について、十分説明していると思いますか。	84.9	82.2	79.4
	2	学校は、学習や行事などの教育活動の様子について、十分説明していると思いますか。	74.8	80.9	72.3
	3	学校は、学校のよさや特色を十分説明していると思いますか。	74.0	78.2	69.7
	4	PTA活動を通して、保護者と教師との相互理解や連携は深まっていると思いますか。	59.7	59.1	54.3
	5	学校は、保護者や地域の意見を十分聞いて、学校経営に取り入れていると思いますか。	67.1	64.7	62.3
	6	学校は、事故や災害、伝染病など万が一の場合に対応する危機管理体制を整えていると思いますか。	79.1	80.2	85.3
HR経営	7	教師は、人間関係を大切に、いじめのないクラスづくりをしていると思いますか。	70.2	69.0	70.6
	8	教師は、規律あるクラスづくりをしていると思いますか。	79.5	77.9	78.2
	9	教師は、生徒の人権を尊重し、誰にでも公平に接していると思いますか。	75.2	69.3	71.1
	10	教師は、生徒や保護者からの相談に適切に対応していると思いますか。	82.2	78.2	80.1
	11	教師は、クラスの問題行動や不登校などに適切に対応していると思いますか。	65.9	58.7	60.7
	12	教師は、学習や行事に対して生徒の意欲を高める指導をしていると思いますか。	76.7	76.9	72.3
学習指導	13	教師は、授業において生徒の学力を高めるために、指導方法を工夫していると思いますか。	64.0	62.7	59.0
	14	教師は、生徒の学力を把握し、一人一人にきめ細かい指導をしていると思いますか。	61.6	59.1	57.1
	15	教師は、取り組みやすい内容や量の課題を与え、生徒の家庭学習を促していると思いますか。	68.2	64.0	63.3
進路指導	16	学校は、進路指導の計画や内容を分かりやすく説明していますか。	79.8	80.5	74.6
	17	学校は、進路実現のために必要な資料や情報を十分提供していると思いますか。	79.5	73.3	73.9
	18	学校は、面談や補習、模試等を充実させ、生徒の進路実現に十分取り組んでいると思いますか。	84.1	84.5	82.7
	19	学校は、様々な進路活動を通して、働く意義や学ぶ意義を考えさせる指導をしていると思いますか。	77.1	78.5	71.1
生徒指導	20	学校は、生徒に生活のルールを守らせるための指導に十分取り組んでいると思いますか。	81.8	78.9	80.8
	21	学校は、いじめなどの問題行動を未然に防止し、解決に向けて適切に対応していると思いますか。	57.0	54.1	54.0
	22	学校は、生徒の安全を守るため、注意喚起や巡回指導等に十分取り組んでいると思いますか。	81.4	78.5	82.7
特別活動	23	学校は、生徒が充実した学校生活を送れるような学校行事を計画し、実施していると思いますか。	84.9	83.2	85.5
	24	学校は、生徒に達成感を抱かせるような部活動の指導に取り組んでいると思いますか。	73.6	70.6	67.8
教育保健・相談	25	学校は、校舎内外の整備や美化活動に十分取り組んでいると思いますか。	77.9	78.2	79.1
	26	学校は、生徒の健康を維持するために必要な情報提供や指導に十分取り組んでいると思いますか。	81.8	71.9	78.4
	27	学校は、不登校や悩みなどに親身に対応し、教育相談体制も十分確立していると思いますか。	58.5	53.8	79.1
教育情報・図書	28	学校は、ホームページを積極的に運用し、情報を公開していると思いますか。	54.7	68.6	63.7
	29	学校は、個人情報の保護や情報モラルの指導を十分行っていると思いますか。	80.6	76.2	76.8
	30	学校は、図書資料を充実させ、生徒の学習活動を積極的に支援していると思いますか。	62.4	57.8	52.4

令和7年度 学校評価アンケート 保護者の自由記述に対する回答
角館高等学校全日制過程

項目	自由記述	回答
学校経営 総務	○角館のお祭りを休みか早い時間から参加できるようにしてほしい。大仙市の高校でも早い時間から参加できるように帰してもらえるところもあるのに角館高は参加できない。参加しない生徒もいると思うが配慮してほしい。	○本校は、仙北市唯一の高校として地域とともにある学校であり、地域における様々な役割を担っていくことが大事であるという立場にあります。同時に、高校は社会への出口であるという立場にもあり、生徒の進路志望をかなえるために年間を通じて授業や行事を充実させ、その時間を確保していくことも大切になります。本校がもつ双方の立場を鑑みながら、お祭りを含めた学校と地域との連携・協働の推進について検討を進めてまいります。
進路指導	○自分の希望するコースへ行けるようにしてほしい。	○コース選択に関しては、生徒の希望をもとに三者面談等を通じてながら、生徒の進路志望をかなえるためのコースの決定を行っております。しかし特定のコースの選択希望者が極端に多い（または少ない）場合、適正な人数での学習環境を整えるためにコース選択の調整を図ることがあります。第2希望も確認しながらコース選択を進めており極力生徒自身が希望するコースを選択できるよう配慮していきます。
生徒指導	○一部のクラスでいじめがあると聞く。学校の方でも対応はしていると思うが、何かあってからでは遅いので、もう少し嚴重注意なり、それなりの処分を検討した方がいいと思う。その問題によって2年生のコース選択が狭まり偏りが出ていたりするのは問題だと思う。 ○学校指定のソックスを無しにして欲しい。 ○注意したい気持ちも分かるが、以前と違い、職場、社会に所属してから『お前たち（おめだち）』といった声かけは、どんな場面でももう聞くことはありません。お互いの立場を尊重しあえる、気付かせて下さる、良い関係を築くことができるような言葉がけをお願いしたい。	○いじめと考えられる事案に関しては、双方から話を聞きながら状況を把握した上でしかるべき対応を行うよう努めております。またいじめ等の人間関係の影響からコース選択が狭められることなく自身の進路志望につながるコース選択ができるよう、面談等の充実を図ってまいります。 ○学校指定のソックスは、正装の一部として入学式や卒業式等の儀式の際には着用を求めています。それ以外の平常時は学校指定ソックスに類した市販品の着用を可としています。学校指定ソックスを無くすということに関しては、今後必要に応じて検討を進めてまいります。 ○教職員からの声掛けに関しては、一人一人を尊重するとともに、社会状況に見合ったものとなるよう気を付けてまいります。
保健・ 教育相談	○インフルエンザなどもう少し情報をきっちり教えてもらいたい。	○インフルエンザの流行を含め、学校での出来事に関する情報は、今年度は主に「すぐる」を通じて配信しております。今後はさらに情報発信を充実させるよう努めてまいります。
教育情報	○ホームページに学校内の様子をもっと載せて欲しい。 ○学校内の情報や日頃の状況など知りたくてホームページなどよく拝見してるがプライバシー保護の為かリニューアルしてから写真などの掲載も情報更新もかなり少なくなり残念である。企業などのアピールする為のHPとは違う目的である事は理解しているが、少子化の煽りを受けて年々生徒数も少なくなり高校としての人気低迷など不安を感じる。	○今年度は、8月にホームページの全面的なリニューアルが行われた関係から、様々なご不便をおかけしましたが、今後は角館高校の魅力を十二分に発信できるようなホームページを情報発信に努めてまいります。
その他	○熊の出没が多い頃、部活終了後に外に出て待っているのは危ないと思う。せめて外から玄関へ入れるようにしてもらえれば良いのだが出てしまうと鍵がかかって入れないのであれば熊が出て逃げられないと思う。 ○休み中の補習授業について、半日で終わる事が数日あるのでまとめて一日を2日、もしくは3日であると有難い。電車の時間が合わず時間の無駄を感じる。近くの子供たちは良いですが遠方の子供たちは一日を過ごす時間があったいと思う。 ○冬季の登校時の登り坂進入時、スリップと渋滞がある。必ず、冬季は玄関奥までいってから車から生徒を下ろすように徹底していただきたい。5年前まではそうしていた。	○学校の生徒玄関のオートロックの時間に関して今後検討してまいります。 ○補習は半日で終わっておりますが、補習を行った日の午後には部活動が行われています。本校では多くの生徒が部活動に所属しているため、一部の生徒には不便をかける面もありますが、従来通りの方法で補習を実施していく予定です。部活動を行っていない生徒の列車の出発までの時間については、校内で学習できる場所を確保するなどの方策を今後検討して行きたいと思っております。また、総学習時間が同じ場合、日数を分けた方が学習効果が高いとされることもあります。 ○冬期間も毎朝生徒指導部が校門指導を行い、車からの乗降場所の徹底をはかっておりますが、十分に徹底されていない状況が残念ながら見受けられます。今後、折々に「すぐる」やホームページを通じて事故防止のために乗降場所の徹底を呼びかけてまいります。